



## 楽しい寺子屋事業

板橋区立高島幼稚園(阿内三智子園長先生)にて

### 「親子で自然となかよし～いもむしのたからぶくろ」

～お母さまたちとセンスオブアースが実施～6月25日(土) 於赤塚公園



保護者の方のひと言感想「とても大切な時間と気づいた。」「トンボをつかまえるのに一所懸命になっていて、つかまえたときの笑顔がすごく良かった。」「何かを探したり、音を聞いたりするのはあまりしたことがなかった」「小さな自然に目を向ける良い機会でした。」「子どもの目線で見ると自然は違って楽しかった。」



寺子屋実行委員のお母さまたちが楽しんで準備～辻さん始め、勝原、柿本、佐原、稲福、横溝、須藤、谷脇、中村、各みなさま、ありがとうございました。

高島幼稚園の親子たちのために、梅雨空がふっと休憩してくれたその朝、阿内園長先生が赤塚公園に出向き、全身の感覚で、「大丈夫」の素敵な確認をしてスタートできました。保護者の方の一言感想～つづき ☆普段、虫が苦手な子供ですが、とても楽しそうに過ごした。

☆いつも遊んでいる公園でも、目的を持つと接している者の見方が変わる様子が楽しそう。☆子どもがたくさん走り回って楽しそうにしていた。☆自然を探す遊びはとても楽しそうにしていた。☆こういう遊びもいいな。☆すごく張り切って探検して私はついていく側でした。☆子どもがむちゅうになる姿を見てうれしかった。☆友達と自然のなかで遊べて楽しそうでした。☆風の音を聞く方法を考えた。



# ～雨の日の「風となかよし」すごく楽しかったよ～



板橋区立もみじ保育園(辰口信子園長先生)◎6月28日



梅雨の最中、外で遊ぶ日なのに雨はやみません。でも、風の子フーがあるから、大丈夫。もみじ保育園の子どもたちは、友達とのかかわりが熱いです。応援コールのすごかったこと!!!

先生方のご感想～☆作ったものを見せ合ったり、一緒に遊んだり、応援したりと、作ったものを中心にかかわりが多く



持てた。☆最後の発表は、子どもたちが皆の前で話したくなる、また、自分の言葉を考えて話す、ということができていて、とても勉強になった。☆作るものはだれにでもつくりやすいもので子どもたち全員が楽しんで作っていました。☆あつという間に時間がたち子どもも大人も楽しめました。☆辰口園長先生～2時間近く楽しませていただいて驚きました。子どもたちに眼に見えない風をたくさん見えるようにし、感じさせていただきました。にぎやかでパワフルな子どもたちに合わせた言葉のかけ方で子どもたちが満たされていくのが表情でわかり見ていると温かい気持ちになりました。

## 板橋区立中板橋保育園(稲川智子園長先生)◎6月30日



連続の雨続きで、子どもたちが、がっかりしていないか心配でしたが、とても明るく、集中して紙芝居を聞いてくれました。

先生方のご感想～☆待ちに待った日だったので、朝から楽しみに待っていた。☆作って遊んで、作って遊



ぶという流れだったので、集中時間も短く楽しく過ごせる時間だった。☆紙コプターでは、目に見える工夫、成長があったため、子ども同士「すごい!」と認めたり、友達の工夫に感心したりする姿があった。風と自然、環境に子どもたちの意識を向けるのがむずかしいと感じたが、いろいろな風の感想が出てきたことで、無理がなかったと思った。☆スタッフのネームが生きものであるというのは新鮮で子どもたちにも親しみが持てた。



# 1200年前に日本に来たという国産コットンを育てよう

6月27日 月曜日 5時間目  
 高島第五小学校(川村聡校長先生)  
 3年生理科 40名 岡部準先生学級



コットンについて出張授業を行いました。種、苗、プランター、土、肥料を寄贈して、実際に昨年取れた茶綿(国産)



にさわり、種を観察し、全員で種植えを行いました。

秋から冬にかけてワタを収穫できるように、みんな水やりや観察をがんばるそうです。

- 3年生の声**
- ★水の量やタイミングを考えてちゃんと水やりをする。23人
  - ★毎日成長を見ること。観察をがんばりたい。
  - ★伸びすぎたとき切ってあげる。
  - ★絵を描いて観察したい。
  - ★種のとんがっているところからどうやって生えていくかみてみたい。
  - ★ふわふわの綿になるように水やりや観察をがんばりたい。



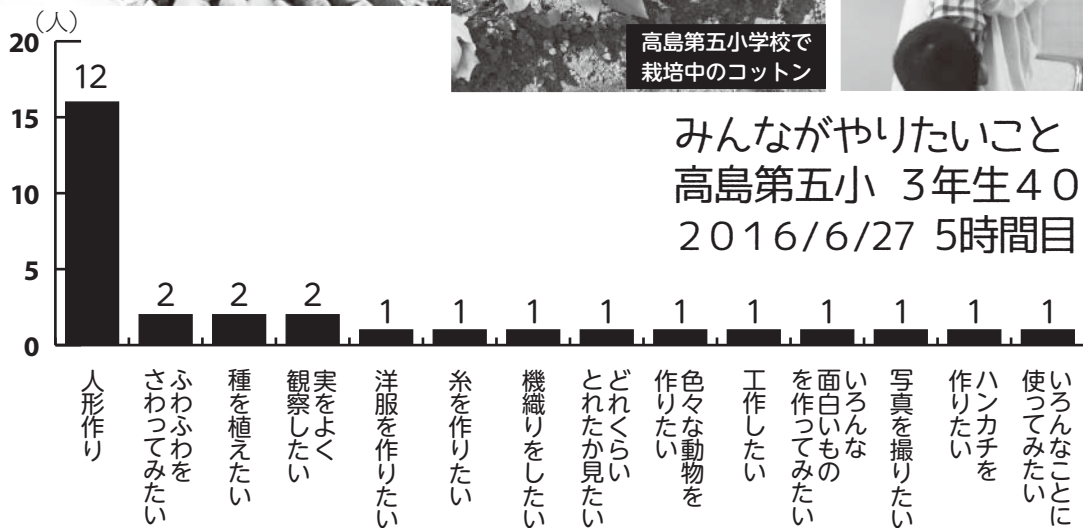
昨年収穫した国産茶綿



高島第五小学校で栽培中のコットン



いた・エコ・ネットの授業



みんながやりたいこと  
 高島第五小 3年生40人  
 2016/6/27 5時間目

このプロジェクトは、NPO法人いた・エコ・ネットが福島県いわき市広野町との交流から、板橋区内での普及を試みている取り組みです。コットンの種やコットン授業に関心ある方ご連絡ください。⇒ 03-3960-6052

# 板橋区立前野小学校 寺子屋事業に 「おもちゃ作り」でSOE初参加

6月18日(土)  
13:30~15:00  
参加児童32名



## 「風車を作って、 風っていいのだと思った」

学校公開のあとの寺子屋事業は7つの教室があり、パソコン・手芸・おもちゃ作り・科学工作・ソフトバレーボール・手話・そろばんです。センスオブアースは、学校の呼びかけに応え、おもちゃづくりのコーナーを担当しました。

参加児童の感想から～☆風で動くものは楽しかった。

紙トンボはおうちでも作れるのでやってみます。☆飛ばしたり作ったりとても楽しいです。8枚もの羽のある風車は初めて。☆すごく楽しかった。(多数) ☆風とはこんなに便利だということに気づいた。☆紙トンボは下にとんで、おったら、上に高く飛んだ。☆風車を作って風っていいのだと思った。☆風車を作って、そのあとにかみとんぼを作ったのがすごく楽しかったです。



☆風がふくと高くかみとんぼが飛びました。風車はいっぱい回りました。楽しかった。☆風で遊んで楽しかったです。このカードも息で移動しました。☆トンボはこんなに飛ぶのでびっくり。☆風がいろいろ使えてすごいと思った。また、風を使うことをやりたい。また次の日もやりたい。

## お日さまのエネルギーを確かめる実験☀️ 6/26 SOEワークショップ

鏡や反射アルミ板を使ってお日さまエネルギーはどのくらいか実験。自然エネルギーシリーズ「お日さまとなかよし」プログラム作り。反射板の気温変化は明確に、10分で12度上昇。ホットケーキの素は表面だけ固まる。溶き卵は固まらず、今後の研究課題です。東京家政大生との協働です。



発行

特定非営利活動法人 センスオブアース・市民による自然共生パンゲア

東京事務所 東京都板橋区前野町4-8-6 (〒174-0063) phone: 03-3960-6052 fax: 03-3960-6052